

～平成30年度第2回総会が開催されました～



平成30年12月4（火）に「公園マネジメント会議・平成30年度第2回総会」が、地球市民交流センターにて開催され、出席団体が33団体、委任状が17団体となり、総会が成立しました。

ジブリパークの今後の動向への対応が話し合われた他、今年度のコア会議で議論されてきた、次年度以降のモリコロパーク春秋まつりの運営していく実行委員会の設立について、話し合われました。



平成30年度評価委員について（報告事項）

- 立候補者 4 名と事務局推薦 2 名の合計 6 名を今年度の評価委員の委員とする提案が事務局より報告がありました。
- ＜評価委員＞インタープリターズユニット森遊び本舗/ネイチャークラブ東海/株式会社流行発信/長久手市役所/公益財団法人愛知公園協会/公益財団法人愛知県都市整備協会

ジブリパークとの関りについて

- 新規分科会の設立申請として「ジブリパークとつながる分科会」が申請されました。
- 上記申請を受け、今後、愛・地球博記念公園に「ジブリパーク」がつくられることについて、マネジメント会議としてこういった形で議論していくべきか、以下の2パターンを参考に話し合われました。
 - パターン1 公園マネジメント会議のコア会議等の議題の1つとして話し合う
 - パターン2 「ジブリパークとつながる分科会」を立ち上げ、そこから議題提案をうけ、マネジメント会議で話し合う。

- 新規分科会の申請があったが、総会前の企画ミーティングで、推進室からの情報が少ない中、**分科会を立ち上げるのは早すぎるのではないか**という意見もあった。→今の情報量では何を議論したらいいかという問題もあるが、**何かしらの発信をしなければ情報も引き出せないと思う**。タイミングを逃してはいけない。
- 現在の「サツキとメイの家」の運営方法も参考になるのではないか。将来的にスタジオジブリが運営に関わるなら、マネジメント会議に参加してもらって公園の利用促進や活性化を図る。
- 「①公園マネジメント会議の議題として考えていく」を基軸に話を進めてもよいか？→**マネジメント会議のための下準備であれば「ジブリパークを考える分科会」というのはあった方がいい**。→総会やコア会議の前に開催する企画ミーティング（会員は誰でも参加 OK）で問いかけてもらうのが現実的ではないか。**ジブリパークの情報が出始めたら、別途分科会を立ち上げるのはどうか**。→分科会という名称にこだわらなくてもいい。「ジブリパークを考える会を（自主的に）立ち上げるので、皆さん参加してください」でいいのではないか。→**具体的にどう進めるかというのがはっきりしてから分科会を立ち上げた方がいい**。今の段階では何も出てこない。



＜結論＞

- 「ジブリパークとつながる分科会」の設置は延期とし、継続審議とする。
- ジブリパークについての議題は、次回の記者発表後にマネジメント会議で取り上げる。
- 今日の総会での議論は、**整理をしてジブリパーク推進室に報告する**。より一層混雑が懸念される駐車場問題や運営主体はどこになるのかといった議論の中で出た話題は公園緑地課からジブリパーク推進室に働きかけていただき、何らかのリターンも含めコミュニケーションをとっていく。

会員情報

料理や工作が楽しくなる分科会

毎月第2水曜日の9時～15時に地球市民交流センターで刃物研ぎの活動をしています。何かコラボレーションできそうな活動やイベントがあればぜひ声をかけてください！



NPO 法人 愛・地球プラットホーム

2006年に持続可能な社会づくりを目指し、立ち上げました。国連の掲げる持続可能な開発目標の実現に向けて活動していきたいので、マネジメント会議で関連できることがあれば、一緒に活動していきたい！



次年度以降のモリコロパーク春秋まつりについて

ア 第1～3回コア会議の経過報告

- 第1～3回コア会議の討議内容についてふりかえる。

イ 実行委員会を立ち上げよう！

- 第3回コア会議の話し合い内容を踏まえ、第2回総会の企画ミーティングで作成された「たたき台」を確認する。
- （仮）モリコロパークイベント企画運営実行委員会の発足の承認について

■第2回総会の企画ミーティングで決めたこと【たたき台】（要旨抜粋）

- （仮）モリコロパークイベント企画運営実行委員会の発足を決議し、既存の「愛・地球博記念イベント企画運営分科会」は、実行委員会に合流していただく
- 実行委員会は県とは別の会計を持ち、収益事業と非収益事業をバランスさせるなど、自主財源でイベント等を運営する
- イベントのキーコンセプトは「公園全体の魅力の発信」と「回遊性の創出」とし、ダンスや、クラフトなど公園マネジメント会議の多様性を十分に発揮できるものとする。
- 「3/23,24の春まつり」と「3月下旬～4月上旬（桜の開花時期）」の2つの期間を対象とし、**モリコロパーク全域を対象にイベント企画・運営する**。



＜意見交換＞

- 県からの予算配分はお願いできないのか。実行委員会の自主的な活動で、費用の面まで責任をもった活動をするということなのか。→県の予算を使いながら取り組んでいたが、今回予算が削られてしまった。それを復活させるのは非常に難しい。→**県の立場としてもマネジメント会議の一会員でもあるので、全くノータッチではない**。何かしらの協力はあるが、資金定なサポートはかなり弱まる。こういった状況を受けとめて、**新しい仕掛けをするための実行委員会を発足しようというのが今日の提案である**。
- 事業収入を得ながら自立的、自発的な運営をする時期にきたということまでは理解している。実行委員会（仮）規約の組織には「公園マネジメント会議会員で構成する」とあるが、選出方法を明確にした方がよいのではないか。また、目的が「イベント」に限っていることに違和感を覚える。→**発足しようとしている実行委員会を対象とする検討事項はイベントだけではない。「イベントも」である**。
- マネジメント会議が、ここ最近イベントを活発にできていない中、お金がなくなるのをチャンスとして捉えたい。一旦白紙に戻して、細かい話は実行委員会で決めていきたい。**すべて（仮）なので、皆さんでつくりあげていけるといい**。→会員自らが実行委員会を組織して、考え、意思決定をして進める。今日の総会では、**実行委員会のような新しい仕組みが必要だということを決議したい**。

＜結論＞

- （仮）モリコロパークイベント企画運営実行委員会の発足が承認された。



お問い合わせ先

愛知県建設部公園緑地課(協働グループ) 担当:杉山
〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
TEL:052-954-6491 FAX:052-953-5329

公益財団法人愛知県都市整備協会愛・地球博記念公園管理事務所 担当:吉野
〒480-1342 長久手市茨ヶ廻間乙1533-1
TEL:0561-64-1130 FAX:0561-61-2150

公園マネジメント会議 HP: http://www.pref.aichi.jp/koen/AI_CHIKYU/ParkManagement/managementHP/